

条幅規定

成家 田嶋 春湖

手本をよく観察し、確かな構築力で墨の潤濁、文字の大小も自然で、安定した存在感が豊かに漂い、成家としての腕の確かさを感じる。これからは、古典から自己の書風への挑戦をしてほしい。

条幅随意(臨書)

成家 淵 華恵

永年培われてきた正確な眼力と卓越した古典への理解で、躍動する線が作品に生命感を与えている。作品づくりの経験を十分に発揮した威風堂々とした作。久しぶりの登場に今後を期待。

条幅随意

師範正 溜 鴛舟

気持ちに筆に乗せ紙面に投影し、線に迷いなく一気呵成に書き進み、余白も美しく、作者の優しさや心の豊かさを感じる作品である。詩から何を感ずるかによって作品は変わるものです。

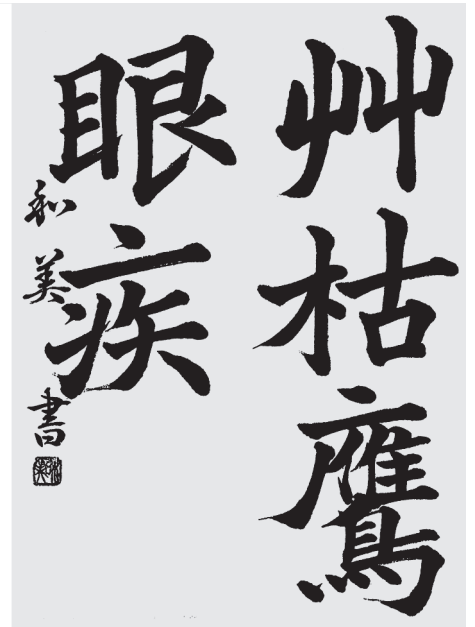
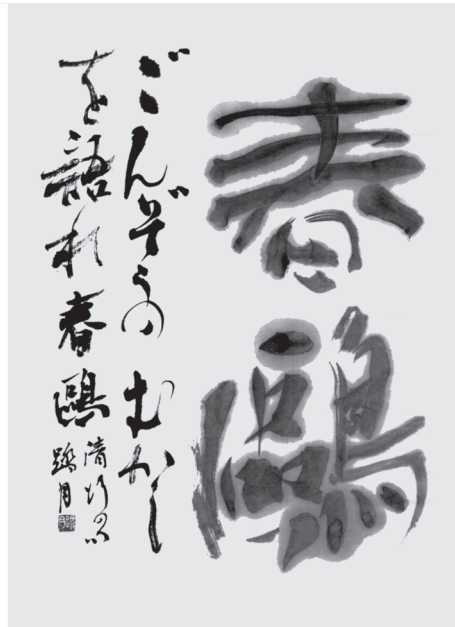
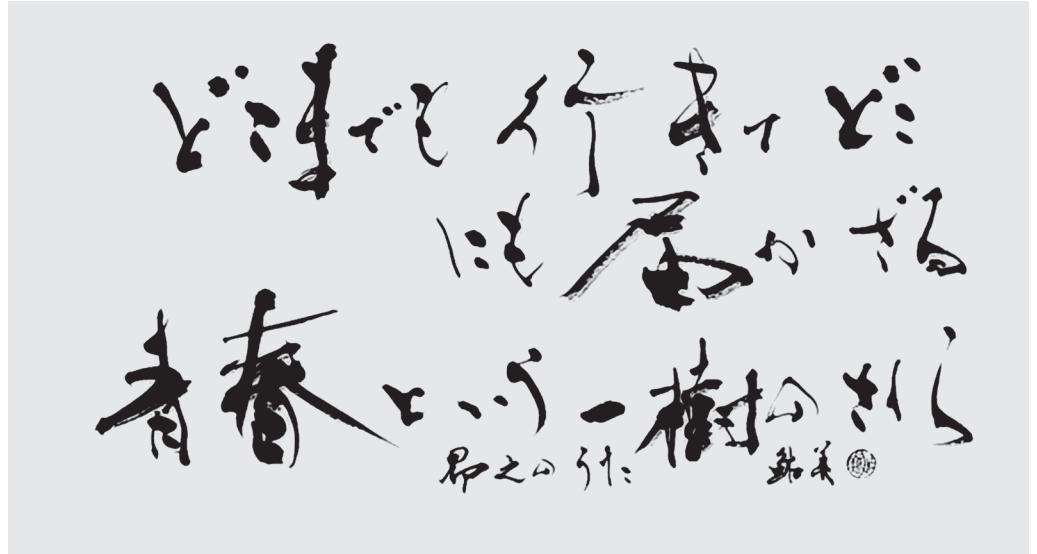
一般部毛筆最優秀作品

(4月末日締切分)

半折 ½横

師範正 後藤 鮎美

横書き作品は、文字の響き合
いや横への流れの展開などが難
しく、また、ひらがなが多い詩
は更に躍動感が必要となるが、
書き慣れた自然な筆捌きで、洗
練された存在感を醸し出した快
作である。



半紙規定

準六段 白濱かずみ
 永年培われてきた正
 確な筆捌きと安定した
 リズムで作品に生命感
 を与え、書に対する意
 気込みと心の豊かさや
 自信、楽しささえ感じ
 られる。書は心の友、
 人生の拠りどころとな
 る。

半紙随意

師範正 上津原踏月
 詩情を意識し、薄墨
 と濃い墨による構成。
 作者の真面目さと優し
 さ、意気込みを感じる
 作品である。やや紙面
 に対して文字が大きく、
 余白不足の感あり。白
 と黒のバランスが課題。

半紙随意(臨書)

師範 實政 光瑤
 古典の特徴を理解し、
 変化に富んだ繊細な線
 と重厚な線と筆脈・氣
 脈が表現され、よく書
 き込んだ真摯な臨書
 態度に好感がもてる。
 「書」の根源は古典にあ
 る。更なる精進に期待。



学生部条幅 (1/4)

中二 特待生 古野 芽

伸びやかな線で名前まで元気がよく書けています。さすが、特待生の作品です。この調子でこれからも頑張ってください。一般部への挑戦も期待しています。

小一 8級 路亜

げんきよく、とてもじょうずにかけましたね。しん一年生、りっぱです。これからはなまえのおけいこもがんばってね。

一色 星那

小二 準4級 しっかりとしたふでづかいで、とてもげんきよく、じょうずにかけましたね。これからこのちようしでがんばってください。

小三 迫 花音

とてももりっぱな作品が書けましたね。形・バランス・名前ともすばらしい。これからの花音さんの作品がとても楽しみです。

小四 準二級 富岡 咲那

むずかしい課題でしたが、しっかりとした筆づかいでバランスよく書けましたね。名前もよく練習のできた作品です。期待大!

秋山 湊

小四 準2級 線の最後の押さえ(終筆)が少し押さえすぎた点がおしいのですが、力強い線で堂々と書けましたね。今後が楽しみです。

小五 準四級 松崎 夏帆

半紙いっばいにとても元気がよく書けましたね。特にしんにょうが素晴らしい。細かなところまでよく練習のできた作品です。

小五 1級 藤木 心美

思い切りのよい筆づかいでバランス良く堂々と書けています。この調子でこれからもさらに上の段を目指してがんばってください。

岸川 結璃

小六 五段 半紙いっばいに形・元気がよく書けています。ハネを少しゆっくり書くとさらに良くなります。期待しています。

中一 尾崎 心春

書き始めから名前まで集中し、お手本を良く見て完成度の高い作品が書けましたね。この調子で頂上を目指して頑張ってください。

中二・三 五段 並木 沙羅

気のコもった線で力強い作品が書けています。今後は行書の流れを大切に、さらに上の段位を目指して頑張ってください。

硬筆部最優秀作品

(4月末日締切分)

(秋永春霞先生評)

そらの たひふ
わり きらきら
いろんな ものを
みつけたよ
みつらみつしほ

竹やぶが、ゆれる
ゆれる、おどる。
雪が、とける
ける、水に なる
松藤希実

そろそろお昼ごはんの
時間です。ルウはお昼ご
はん食べる木のみを
さがし始めました。
橋本依実

運転席から取り出したの
はあの夏みかんです。日の
光をそのままめつけた
よつな見事な色でした。
四年 佐藤葵央

運転席から取り出したの
はあの夏みかんです。日の
光をそのままめつけた
よつな見事な色でした。
松原世奈

行の初めの文字をつなげると
自分の名前になるように、自分
をしようかいる文章を書き
ましよう。友達知らない一面
を伝えられるといいですね。
平田まみ

行の初めの文字をつなげると
自分の名前になるように、自分
をしようかいる文章を書き
ましよう。友達知らない一面
を伝えられるといいですね。
西村理央

上にかかったソースといっしょ
にはおぼると、口の中でたまご
がとろけて、もうたまらない。こ
れは家族も大好きな料理で、休
みの日のお昼によく食べる。
野田祐佳

上にかかったソースといっしょ
にはおぼると、口の中でたまご
がとろけて、もうたまらない。こ
れは家族も大好きな料理で、休
みの日のお昼によく食べる。
村上日向子

初めてシNTAXに会ったときは驚い
た。中学校の入学式そこに僕が
いる。と思った。身長も同じくらい
くせ毛の生え方も似ているし二重
の目のはばも、鼻筋の長さも。
嶋村美友

「本の虫が」として、一番騒ぎ出すの
は、いづれな場面だろう。新たな挑
戦に一步を踏み出した春先の教室
か。何とも吸収するやうな気分にな
る。冷房の利いた夏の電車も捨て難い。
権藤陽子

拝啓 空の香りが春らしく輝きを増し
てまじりまじりに、皆様にはお元気で活躍
のほどを存じます。
さて、私たちが高校を卒業して早10年の
二十二年、四十歳という人生の節目を迎えた
記念に、久々にクラス会を開こうと思っ
ます。一人でも多くの出席をお待ちし
ております。
お返事は、同封の封がきにて四月三十日
までに投函ください。
敬具

平光 しば 小一 7級
松藤 希実 小二 5級
橋本 依実 小三 準1級
ともげんきに マスいっぱいにかきました。せんもしつかりと していて、なま えもよくれんし ゆうができてい ます。

佐藤 葵央 小四 三段
松原 世奈 小四 準初段
平田 まみ 小五 1級
しつかりと鉛筆 をにぎって、強 い線で書けまし たね。文字の大 きさや形はすば らしいです。次 回は軽くにぎっ て書いてみてね。

西村 理央 小五 1級
野田 祐佳 小六 六段
村上日向子 小六 五段
五年生になると 文字数が多くな り、行も増えま す。が、頑張っ て良 く書けています。 下の部分がそろ うように書ける と良いですね。

嶋村 美友 中学 準特待生
権藤 陽子 一般 師範正
利行 榎美 一般 師範
お手本と見間違 う程、大変上手 に書けています。 この調子で、特 待生を目指して 更に頑張っ て頂 点を目指してが 加えてみては。